

問 紅葉譜一般公開の来場人数は。また、更なる共有の場を検討してほしいが見解は。

答 土日祝日の計3日間で約200人ほどが訪れた。今後も市民からの要望があれば土日祝日を利用した公開を検討していきたい。

要望 紅葉譜を町美術展などで展示していただくことを検討したい。

問 結婚新生活支援事業の内容は。

答 結婚新生活に係る住宅の家賃やリフォーム費用を助成するもので、29歳以下の世帯で上限額60万円、39歳以下の世帯で上限30万円を補助するもの。

問 養老鉄道活性化事業の令和8年度の実施事業は。



答 アンケート調査を実施し、町の公共交通計画の計画期間内に、分析結果に基づき早朝時間帯運行などの実証実験を計画していきたい。

問 オンデマンドバス運行は令和8年度のような事業を展開するか。

要望 様々な意見を拾って反映していただきたい。

答 公共交通計画に基つき、若年層を中心にしたアンケート調査を実施する。計画期間内に、移動需要の分析結果を基に補助などを検討していく。

問 福祉有償運送サービス事業とは。また、申し込み方法や料金設定などの詳細は。

答 普段から車いすなどを利用し、公共交通機関での移動が困難な方を対象に、座ったままで乗れる福祉車両の送迎を社会福祉協議会が事業運営する。料金は基本料金300円で、回送料金100円、2kmまでの利用で400円、それ以降1kmごとに200円。待機時間30分から30分刻みで500円。申し込みは社会福祉協議会へ行い、介助が必要な方は介助者も利用することができ。料金の徴収は現金または口座振込を予定している。利用料金のみで運営するのは難しいと考えられるため、状況を見ながら事業運営していく。

要望 料金が安く需要が高い事業であるので、トラブルなく公平に利用できるよう、信頼のうえに成り立つ事業にしてほしい。

答 ※福祉有償運送対象者
 ・身体障がい者
 ・精神障がい者
 ・知的障がい者
 ・要介護認定を受けている者
 ・要支援認定を受けている者
 ・介護保険法施行規則の厚生労働大臣が定める基準に該当する者
 （基本チェックリスト該当者）
 ・その他肢体不自由、内部障がい、知的障がい、精神障がい、その他の障がいがある者
 （身体状況等について運送の対象となるか医師の診断書等が必要）
 詳細は、社会福祉協議会にお問い合わせください。
 Tel 34-3504

問 母子世帯下水道使用料負担軽減事業の開始時期と対象者数は。

答 令和8年7月から使用料が上がるためそれに合わせて実施し、対象者は約20件。対象者に個別に通知すると同時にホームページでも周知し、所得制限は設けない。いったん支払っていただいた後に引き上げとなる基本使用料相当分を還付する形で、3か月に1回程度申請手続きしていただく予定をしている。

問 子育て世帯支援クーポンの利用実績は。

答 病児病後児保育施設で14件2万8000円分、ファミリーサポートセンターで7件1万3600円分。病児病後児保育施設では町内利用者全員がクーポンを利用された。また、ファミリーサポートセンター

問 2地域居住・保育留學事業の詳細な事業内容は。



答 都会に住んでる親子に来町していただき、子どもはこども園に通い自然体験を行い、保護者はテレワーク施設で仕事をしていたら、くことを通じて、本町の魅力を知っていただく。募集サイトから空き状況を確認のうえ利用期間を選択し、宿泊先はレンタルハウスやホテル、キャンプ場などから選択していただく。

問 令和8年度の高度処理型合併処理浄化槽の設置予定基数1基あたりの補助金額は。また、これまでに何基設置しているか。

答 令和8年度は32基設置予定で、1基あたりの補助金額は5人槽が36万円、6から7人槽が46万2千円、8から10人槽が58万5千円。令和7年3月末時点で3千425基設置。

問 クマへの対策や準備状況は。また、目撃情報はなかったか。

答 令和7年の法改正に伴い、研修や現地視察をしており、マニュアル整備を進めている。ただ、養老町単独での対応は難しいことから、西南濃圏域で連携して整備を進めていく。町内での目撃情報はなく、警察や猟友会とも緊密な連携を図っていく。

問 養老食文化の祭典の具体的な内容、場所、予算の内訳は。

答 イオンモール大垣の駐車場を会場に、町内の精肉店・焼肉店等10店舗ほどが出店するイベントであり、会場設営費として約480万円を計上。肉の町・養老を広く町外等にもPRし

問 小中学校のLED化の対応状況は。

答 令和8年度は小中学校3校の体育館、中学校2校の校舎のLED化を進める。各小学校校舎については令和9年度以降に実施を予定している。

問 消防施設関連補助金の申請数及び実績が増えた内訳は。



答 令和7年度は、火の見やぐら撤去が4件、消火栓器具ホースボックス新設が12件、計16件の申請があった。令和8年度は8件の申請見込み。

問 室原文楽の企画・展示の開催概要は。

答 令和9年1月頃におおむね3週間程度の期間で、県内の観光や物産などの展示をしている県庁のギャラリーギフのスペースにて企画・展示を業者委託により実施する予定。

問 旧町民プールの利活用をどう考えているか。

答 町行政改革推進審議会に旧町民プールの利活用について改めて諮問され、その結果、公共施設としての利活用に限らず、民間事業者の参画や立地特性を生かした企業誘致など、幅広い観点から利活用を進めること、さらに、多様な民間事業者の参画を促すため、施設の除却についても並行して検討を開始し、スピード感をもって対応できるよう準備を進めることへの答申があった。これを受け、現在の施設の資産的価値の評価に取り組みとともに、更地にした方がより土地の利活用の自由度が高まり、さらに多くの民間事業者の参画が見込まれることから、施設の除却に係る積算についても取り組むこととし、新年度においては、不動産鑑定評

問 ふるさと納税寄附獲得のための独自の取組みはあるのか。



答 制度改正による9月の駆け込み需要に備えて、PRをしっかりとしていく。改正後は経費の縮減に努めるとともに、必要であれば、返礼品に対する寄附額の増を検討する。



問 現在、岐阜県に設置された食肉流通対策室において、これまでの協議内容の検証や今後の進め方が検討されており、町としてはその結果を待って事業を推進

答 イオンモール大垣の駐車場を会場に、町内の精肉店・焼肉店等10店舗ほどが出店するイベントであり、会場設営費として約480万円を計上。肉の町・養老を広く町外等にもPRし

答 令和7年度は、火の見やぐら撤去が4件、消火栓器具ホースボックス新設が12件、計16件の申請があった。令和8年度は8件の申請見込み。